

## 県民の皆さまへのメッセージ

### <県内の感染状況>

- 県内の感染状況について、新規感染者数は、8月下旬に2,000人の大台を超えることもありましたが、ここ数日の新規感染者数は、その3分の1程度まで減少しています。
- 「県の対応のステージ」を決める際の参考となる指標を見ても病床の占有率は、ここ数日20%台半ばまで低下しており、「特別警戒」のレベルとなる40%の基準を安定的に下回っています。
- 医療への負荷に影響する70歳以上の新規感染者数についても、昨日は、「警戒」レベルまで下がっています。
- また、医療機関の状況を見ても、ひっ迫している入院病床の調整は、徐々に改善の傾向にあり、最近の新規感染者数の減少や、オンライン診療の推進により、一時期、大変混雑をしていた発熱外来に対する負担はピーク時に比べると、徐々に軽減されつつあると考えています。

### <「BA. 5対策強化宣言」終了、ステージ引き下げ>

- こうした状況を踏まえ、「BA. 5対策強化宣言」は、本日で終了することを決定しました。
- 県の対応ステージも、本日付で一番厳しい段階の「特別対策」から、一段下の「特別警戒」ステージに引き下げることとします。

### <要請内容の終了>

- この宣言の終了に伴い、高齢者の方々などに不要不急の外出を控えていただくお願いや、事業者の方々に在宅勤務の推進をお願いしていましたが、こうした社会活動の制約にかかるようなお願いについては、本日をもって終了させていただくこととします。

<引き続きのお願い>

- しかしながら、相変わらず一日 500 人を超える新規感染者が出ていますので、再び医療のひっ迫を招かないとは限らない状況です。  
したがって、医療機関の負荷を直接軽減できる対策については、引き続き県民の皆さまに対応をお願いしたいと思います。
- 具体的には、できる限り発熱外来を受診する方法を取らずに、検査キットの無償配布事業や、オンライン診断の積極的な活用を検討いただくようお願いいたします。
- また、救急外来のひっ迫防止のため、救急車や救急外来の利用についても引き続き、真に緊急を要する場合以外は控えていただくようお願いいたします。

<全数把握の見直し>

- 国の方針もあり、9月26日から全国一律で全数把握の方式が見直されることとなり、本県もこの方針に従って、9月26日から見直しいたします。
- これまでは、全ての陽性患者の方々の発生届を医療機関から提出いただいていたのですが、今後は、65歳以上の方や入院が必要な方など、重症化リスクが高い方に限定して、発生届が提出される仕組みに変更します。
- したがって、重症化リスクの低い方については、発生届の提出が行われないこととなりますが、新たに設置する「陽性者フォローアップセンター」に、ご自身で必ず登録を行っていただくようお願いいたします。
- 登録を行っていただくことにより、軽症・無症状の方であっても、病状の急変などがあった場合には、必要な対応をしっかりと行っていく体制を構築していますので、ご協力をお願いいたします。

<社会経済活動の両立>

- 外出や旅行、会食、イベント参加など、社会経済活動を感染防止対策と両立をさせるため、ワクチン接種や無料検査を活用していただくことを推奨します。こうした状況は今後も変わりませんので、引き続き、ワクチン接種や無料検査の活用をお願いします。
  
- 特に、ワクチン接種に関しては、オミクロン株に対応した新しいワクチンの接種が県内でも今月末から開始されます。  
具体的には、4回目の接種を受けていない60歳以上の方々や、基礎疾患をお持ちの方々などから新しいオミクロン株対応のワクチン接種がスタートすることになります。  
10月中旬からは、12歳以上の方々で、2回接種済みの方全員がこの新しいオミクロン株対応のワクチンの対象となります。
  
- オミクロン株対応のワクチンは、従来型のワクチンと比べて、重症化予防の効果だけではなく、感染予防の効果も期待できると厚生労働省から報告されています。したがって、新しいオミクロン株対応のワクチンの積極的な接種をお願いします。

<最後に>

- 今回の第7波の感染拡大を通じて、特に医療従事者の皆さまには、医療提供体制のひっ迫や感染拡大が進む中、大変なご苦勞をいただきました。この間のご苦勞に対して、心より感謝を申し上げます。
  
- また、県民の皆さまには、先月16日に発出した「BA.5対策強化宣言」にご理解とご協力をいただき、第7波の感染の波も減少してきています。県民の皆さまのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。
  
- ただし、第7波が完全に収束したわけではなく、まだ500人前後の新規感染者が県内でも日々確認されている状況です。  
また、高齢者施設や医療機関、学校でのクラスターも発生している状況ですので、ここで手を緩めると再び感染拡大の波が押し寄せることも懸念されます。

したがって、県民の皆さまには、マスク、手洗い、三密防止、換気対策といった基本的な感染防止対策を徹底いただき、この第7波が速やかに収束するよう、引き続き、ご協力をお願いします。

令和4年9月16日  
高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長  
(知事) 濱田省司

























